

**FU シリーズ**  
**300J / 420J / 650J**  
**ユーザーズ・ガイド**

**株式会社 エヌ・ティ・ティ ファシリティーズ**

2003年8月 第4版

このたびは、FU-300J/FU-420J/FU650Jをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ございます。

1. この取扱説明書は大切に保管してください。
2. この取扱説明書の内容は、予告なしに変更することがあります。
3. この取扱説明書に書かれた注意を守らずに使用された結果については、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
4. この取扱説明書の内容の一部または全部を、無断で複写、転写しないでください。
5. この取扱説明書の内容は、万全を期して作成していますが、お気づきの点、ご不明な点がありましたら、お手数でもお買い上げの販売店または最寄りの営業所までご連絡ください。

Copyright © 2003  
株式会社 エヌ・ティ・ティ ファシリティーズ

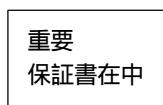
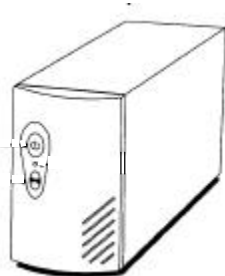
## はじめに

このたびは FU-300J / FU-420J / FU-650J をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。  
ご使用前に、必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくお使いください。

## 梱包箱のなかみの確認

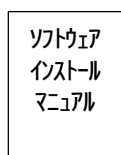
まず、梱包箱を開けてなかみを確認してください。

不足しているものや不良のものがありましたら、お買い上げの販売店または最寄りの営業所までご連絡ください。



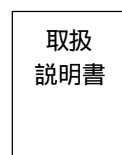
重要  
保証書在中

保証書



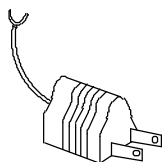
ソフトウェア  
インストール  
マニュアル

ソフトウェア インストールマニュアル



取扱  
説明書

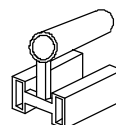
取扱説明書



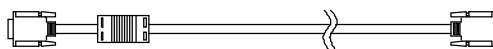
3P/2P 変換アダプタ



CD-ROM(LanSafe /FailSafe )



入力コンセントカバー



インターフェースケーブル

### **電波障害規制**

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置を家庭環境で、ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書にしたがって正しい取扱いをしてください。

### **EMC Statement**

Some configurations are classified under EN50091-2 as “Class B-UPS for Unrestricted Sales Distribution.” For these configurations, the following applies:

WARNING-This is a Class B-UPS Product. In a domestic environment, this product may cause radio interference, in which case, the user may be required to take additional measures.

## 特別な記号 Special Symbols

以下は、重要な情報を警告するために使用される記号の例です。  
The following are examples of symbols used on the UPS to alert you to important information:



**感電のおそれ** 感電のおそれがあるため、関連した警告を守らなければなりません。  
RISK OF ELECTRIC SHOCK-Indicates that a risk of electric shock is present and the associated warning should be observed.



**注意：マニュアルを参照** 重要な操作、メンテナンス指示などの情報です。本マニュアルをよく読み、指示に従って下さい。  
CAUTION: REFER TO OPERATOR'S MANUAL-Refer to our operator's manual for additional information, such as important operating and maintenance instructions.



この記号は、UPS または UPS バッテリーをゴミ箱に廃棄してはならないことを示しています。UPS にはシール型鉛蓄電池が含まれています。バッテリーは再生処理されなければなりません。  
This symbol indicates that you should not discard the UPS or the UPS batteries in the trash. The UPS may contain sealed, lead-acid batteries. Batteries must be recycled.

# 目次

第1章	FU シリーズ.....	1
第2章	取付.....	3
	機器を検査する.....	3
	安全注意事項.....	3
	UPS を設置する.....	4
	UPS 後部パネル.....	6
第3章	操作方法および構成.....	7
	UPS の電源を入れる.....	7
	UPS の電源を切る.....	7
	スタンバイ・モード.....	8
	DIP スイッチの設定方法.....	8
	通信ポート設定.....	9
第4章	UPS メンテナンス.....	11
	UPS およびバッテリーの取扱い方法.....	11
	UPS およびバッテリーを保管する.....	11
	バッテリー交換の目安.....	11
	バッテリーをテストする.....	12
	UPS の廃棄方法.....	12
第5章	仕様書.....	13
第6章	トラブルシューティング.....	16
	アラーム音およびUPS 状態.....	16
	アラーム音を止めるには.....	16
第7章	保証書とアフターサービス.....	18
	保証書.....	18
	アフターサービス.....	18

# 第1章

## FU シリーズ

FU シリーズ無停電電源装置は、停電、パワー・サグ、パワー・サージ、電圧低下等の基本的な電源問題からセンシティブな電子機器を守ります。

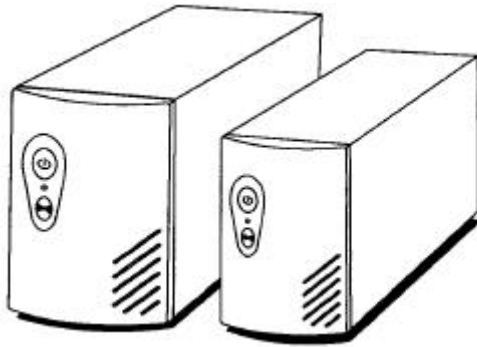
停電は、予想もしない時、また電力品質が不安定な時に起こります。このような電源問題は、重要なデータを破壊し、未保存の作業を喪失し、ハードウェアに損傷を与える可能性があります。その結果、何時間もの生産性を失い、高い修復費用が発生してしまいます。

FU シリーズを使用することにより、安全に電力分断の影響をなくし、お客様の機器の保全性を保つことができます。PC、ワークステーション、POS システム、ネットワーク・ノードやその他の機器に最適の FU シリーズは、低コストで高品質の電源保護を提供します。

UPS 管理ソフトウェアは、電力保護にとって必要不可欠です。そのため、FU シリーズには、通信ポート、シリアルケーブルだけでなく、ネットワーク・システム用の LanSafe III と、スタンドアロン・システム用の FailSafe III の両ソフトウェアが入った CD が同梱されています。

優れた性能と信頼性を提供する FU シリーズのユニークな特長を紹介します。

- ・コンパクト設計によって、スペースを節約でき、UPS を簡単に設置できます。
- ・アラーム音で、障害状態を通知します。



**FU-650J      FU-300J および420J**

**図 1. FU シリーズ**



## 第2章 取付

このセクションでは、次のことについて説明しています。

- ・ 機器検査
- ・ 安全注意事項
- ・ UPS を設置する
- ・ UPS 後部パネル

### 機器を検査する

運送中に機器が破損していた場合、運送業者または運送用段ボール箱および梱包のまま保存し、運送業者へ輸送損傷補償の請求をして下さい。また、内部の機器が損傷していた場合、早急に当社のサービス代理店にご連絡下さい。機器が損傷している状態で操作を行わないで下さい。

### 安全注意事項 Safety Precautions

UPS を取り付ける前に次の注意事項をお読み下さい。  
Read the following precautions before you install the UPS.

#### 重要安全指示-IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

次の指示を守って下さい。この説明書には、UPS の取付およびメンテナンス中に守るべき重要な指示が含まれています。機器を操作する前に全ての指示をお読みになり、今後の参照用にこの説明書を保存しておいて下さい。

SAVE THESE INSTRUCTIONS. This manual contains important instructions that you should follow during installation and maintenance of the UPS.  
Please read all instructions before operating the equipment and save this manual for future reference.

---

## 警告-WARNING



- ・この UPS は、独自のエネルギー源（蓄電池）を含んでいます。UPS が AC 電源に接続されていない場合でも、出力コンセントに電圧が出力されていることがあります。
- ・UPS の電源が入っている時は、入力コードのプラグを抜かないで下さい。UPS および UPS に接続された機器から安全接地が外れてしまいます。
- ・発火または感電の危険性をなくすために、本 UPS は、温度・湿度管理された、屋内の、導電性汚染物質のない環境に設置して下さい。室温が 40 を超えないこと。水の近く、または極度に湿度の高いところ（95%以上）では使用しないで下さい。
- ・This UPS contains its own energy source (batteries). The output receptacles may carry live voltage even when the UPS is not connected to an AC supply.
- ・Do not remove or unplug the input cord when the UPS is turned on. This removes the safety ground from the UPS and the equipment connected to the UPS.
- ・To reduce the risk of fire or electric shock, install this UPS in a temperature and humidity controlled, indoor environment, free of conductive contaminants. Ambient temperature must not exceed 40 (104 °F). Do not operate near water or excessive humidity (95% max).

## UPS を設置する

次の手順は、UPS の設置方法です。各モデルの後部パネルについては、6 ページ「UPS 後部パネル」を参照して下さい。

1. パワーマネジメント・ソフトウェアをインストールする場合は、添付の通信ケーブルを用いて、コンピュータを UPS 通信ポートに接続して下さい。




**注記** 出力電圧または外部電源電圧範囲について出荷時設定デフォルトを変更する場合は、UPS をインストールする前に 8 ページ「DIP スイッチの設定方法」を参照して下さい。

2. UPS 電源コードを商用電源のコンセントに差し込んで下さい。
3. プロテクトする機器を UPS 出力コンセントに差し込みます。

## 注意-CAUTION



- ・本装置は、パソコン及び類似機器（コンデンサインプット形整流器）の専用バックアップ電源です。ヒーターが非常に高い電力を要求するため、レーザープリンタを UPS でプロテクトしないでください。また、トランス、インダクタ、モーターなどの巻線負荷に使用した場合、本装置が破損しますので、使用しないでください。  
UPS をご使用されないときは、フロントパネルの電源スイッチを必ずオフにしてください。押されたまま 24 時間以上 UPS を放置いたしますと、バッテリーの自己放電により UPS が起動できなくなります。

4. 図 2 に示したとおり、オン  ボタンを押して UPS を起動して下さい。電源オン表示 LED が点灯し、後部コンセントから電源供給を開始します。

## 禁止-PROHIBITED



- ・ UPS の周辺での喫煙、火気の使用を禁止します。爆発、破損により、けが、火災の恐れがあります。
- ・ UPS の上部に花瓶などの水の入った容器をおかないで下さい。花瓶などが転倒した場合、こぼれた水での感電、UPS 内部からの火災の原因になることがあります。
- ・ UPS の上部に腰掛けたり、乗ったり、踏み台にしたり、寄りかかったりしないで下さい。
- ・ 次のような用途には絶対使用しないで下さい。
  - a. 人命に直接かかわる医療機器などへの使用
  - b. 人身の損傷にいたる可能性のある航空機、電車、エレベーターなどへの使用
  - c. 社会的、公共的に重要なコンピュータシステムなどへの使用
  - d. これらに準ずる装置

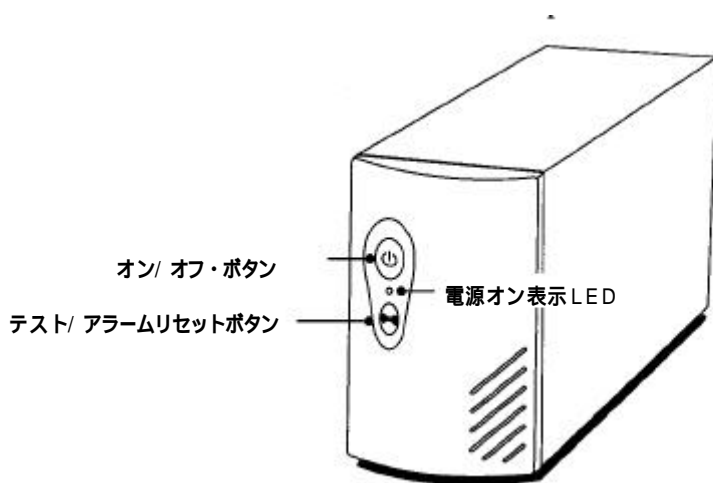


図 2. FU シリーズ前面パネル

UPS は自己診断を行い、ノーマル・モードに入ります。アラームが鳴った場合、16 ページの「トラブルシューティング」を参照して下さい。



**注記** UPS 内部バッテリーが 90%まで充電されるには約 12 時間かかります。ただし、初回取付または長期保存後は、UPS を 24 時間充電して下さい。

## UPS 後部パネル

このセクションでは、FUシリーズモデルの後部パネルを図示します。

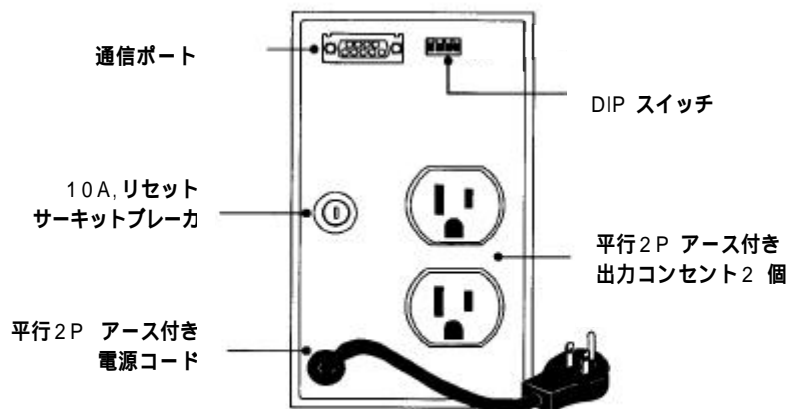


図3. FU-300J および 420J 後部パネル

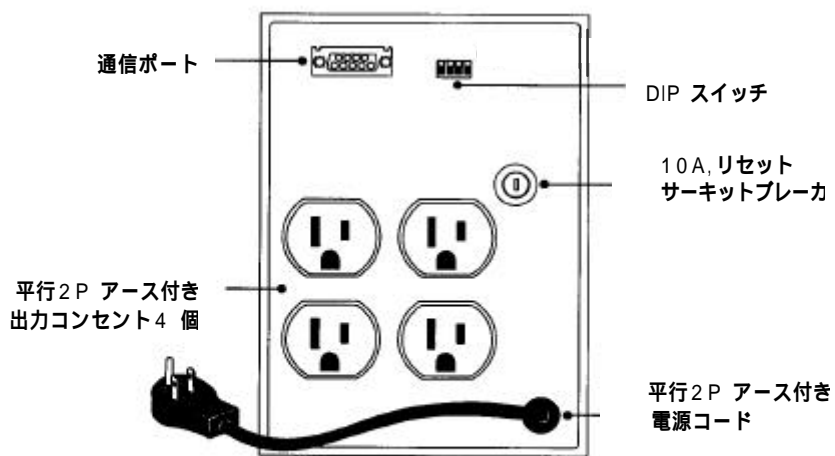


図4. FU-650J 後部パネル


## 第3章

### 操作方法および構成


このセクションでは次の事項について説明します。

- ・UPS の電源を入れる・切る。
- ・スタンバイ・モード。
- ・DIP スイッチの設定方法。
- ・通信ポートを設定する。

#### UPS の電源を入れる

UPS の電源を入れるには、電源に UPS のプラグを差し込んだ後、前面パネルの  ボタンを押します (5 ページの図 2 を参照)。UPS の電源を入れると、自己診断が行われ、ノーマル・モードに入ります。電源オン LED が点灯して、後部コンセントから電力供給が始まります。

#### UPS の電源を切る

UPS の電源を切るには、前面パネルにある  ボタンを押し、電源オン LED が消灯した後、電源から UPS のプラグを抜きます。UPS のプラグを抜かなければ、スタンバイモードのままになります。

## スタンバイ・モード

UPS の電源を切った時、そしてコンセントや他の電源にプラグを差し込んだ時は、UPS はスタンバイモードとなります。スタンバイモードでは、必要な時にバッテリーが充電され、また、電源オン表示 LED が消えて後部コンセントからの電力が使用できないことを示します。

## DIP スイッチの設定方法

各装置の後部パネルにある（図 5 参照）DIP スイッチは、出力電圧および外部電源電圧範囲を設定するために使用します。



1. UPS は完全に停止されていないとできません。  
前面パネルにある  ボタンを押して UPS の電源を切ってから、UPS のプラグを抜いて下さい。
2. DIP スイッチを表 1 の DIP スイッチ設定に従ってセットして下さい。
3. UPS のプラグをコンセントまたは他の電源に差し込み、 ボタンを押して UPS の電源を入れます。

図 5 UPS 後部パネル

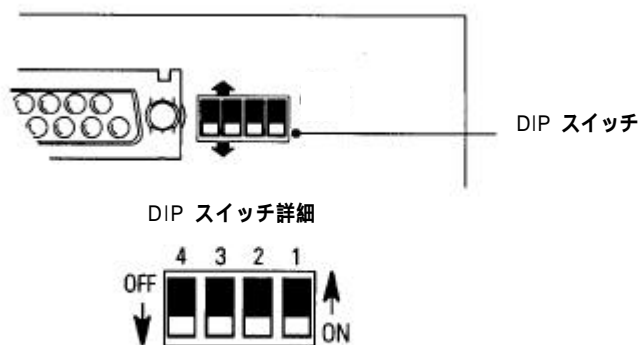


表 1. DIP スイッチ設定

		DIP スイッチ 1	DIP スイッチ 2	DIP スイッチ 3	DIP スイッチ 4
出力電圧	92V	ON	OFF		
	100V*	OFF	OFF		
	106V	OFF	ON		
外部電源 電圧範囲	80V-117V	(初期起動電圧 85-112V)		ON	OFF
	85V-117V*	(初期起動電圧 90-112V)		OFF	OFF
	90V-117V	(初期起動電圧 95-112V)		ON/OFF	ON

\*デフォルト位置

## 通信ポート設定

### Communication Port Configuration

UPS とコンピュータ間の通信を確立するには、添付の通信ケーブルを使用してコンピュータを UPS 通信ポートに接続します。出荷時に添付されているケーブルとソフトウェアのみ使用して下さい。詳細については表 2 を参照して下さい。

To establish communication between the UPS and a computer, connect your computer to the UPS communication port using the supplied communication cable. Use the factory-supplied cable and software. See Table 2 for detailed information.



### 警告-CAUTION

お客様の機器の損傷を防ぐため、出荷時に添付された通信ケーブル以外は通信ポートに接続しないで下さい (表 2 を参照)。市販のシリアルケーブルは、お客様のコンピュータを損傷することがあります。

To prevent damage to your equipment, connect only a factory-supplied or a cable built to factory specifications (see Table 2) to the communication port. A standard serial cable may damage your computer.

通信ケーブルを取り付けると、パワーマネジメント・ソフトウェアがUPS と接点通信することができます。電源異常が起きた場合、ソフトウェアはコンピュータを正しくシャットダウンします。

表 2. 通信ポート構成

ピン番号	信号タイプ	機能
1	受信：RS-232 ハイ・レベル信号>0.4 秒間	シャットダウン信号：バッテリー運転時、信号受信で出力がオフになります。AC 入力が無い時は、正常な AC 入力に戻るまで出力がオフになります。
2	送信：2P-4P クローズ（バッテリー電圧低下時） 定格 15V 10mA	ローバッテリー信号：バッテリーにあと 2-5 分のバックアップ時間しか残っていないことを示します。
3	送信：3P-4P 間クローズ（停電時） 定格 15V 10mA	停電信号：AC 入力がないことを示します。
4	信号リターン	ロジック接地
5	送信：RS-232 レベルバッテリー電圧 低下時 LOW	ローバッテリー信号：バッテリーにあと 2-5 分のバックアップ時間しか残っていないことを示します。
6	送信：RS-232 レベルハイ停電時 High	停電信号：正常な AC 入力がないことを示します。
7	未使用	未使用
8	未使用	未使用
9	シャーシ接地（ピン 4 に接続）	シャーシ接地

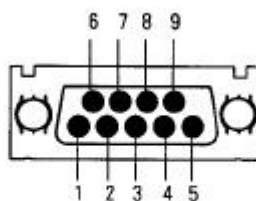


図 6. 通信ポート



## 第4章

### UPS メンテナンス

このセクションでは次の方法を述べています。

- ・ UPS およびバッテリーの取扱い方法
- ・ UPS およびバッテリーを保管する
- ・ バッテリー交換の目安
- ・ バッテリーをテストする
- ・ UPS の廃棄方法

#### UPS およびバッテリーの取扱い方法

最も良い予防保守方法は、UPS 周囲のエリアを清潔な、無塵状態に保つことです。周囲が非常にほこりっぽい場合、掃除機でシステムの外部をきれいにしてください。バッテリー寿命をフルに発揮させるためには、UPS 周囲温度を 25 以下に保ってください。

#### UPS およびバッテリーを保管する

UPS を長期間保管する場合、6 ヶ月以内ごとに UPS を電源コンセントに差し込むことでバッテリーを再充電してください。UPS は約 12 時間で 90%まで充電されます。ただし、長期保管後のご使用は、UPS を 24 時間充電してからご使用下さい。

#### バッテリー交換の目安

本UPSは、電源がオンになっている場合、定期的に内蔵バッテリーのチェックを実施します。チェックの結果、5秒間に3回のアラームが鳴っている場合が、バッテリー交換の目安です。（20秒に3回のアラームの場合は、バッテリー交換は必要ありません）  
バッテリーの交換については、お買上げの販売店にご相談下さい。

通常の交換時期は約5年を目安としておりますが、周囲温度が25より高い場合や、バッテリーバックアップの回数が多い場合など、いろいろな要因により、5年より早くバッテリー交換アラームが鳴ることがあります。その場合もバッテリー交換時期ですので、お買上げの販売店にご相談下さい。

## バッテリーをテストする



注記 バッテリーをテストする前に、24 時間 UPS を充電して下さい。

Ⓜ ボタンを 3 秒間押し続けて、バッテリーテストを開始します。UPS は、自動的に負荷の一部を 15 秒間バッテリーに接続し、バッテリー性能をテストします。バッテリーに問題があれば、UPS はノーマル・モードにもどり、警告音が鳴ります。詳細については 19 ページ「トラブルシューティング」を参照して下さい。

## UPS の廃棄方法

この UPS には、シール鉛蓄電池が入っている為、正しく廃棄されなければなりません。UPS の正しい廃棄方法については、お買い上げいただいた販売店にお問い合わせ下さい。

### 警告-WARNING



- 火中にバッテリーを投げないで下さい。バッテリーが爆発することがあります。バッテリーは正しく廃棄しなければなりません。廃棄の条件についてはお客様の地域の法令を参照して下さい。
- バッテリーを開いたり、分解してはなりません。電解液は有毒で、皮膚や目に触れると危険です。
- Do not dispose of battery or batteries in a fire. Batteries may explode. Proper disposal of batteries is required. Refer to your local codes for disposal requirements.
- Do not open or mutilate the battery or batteries. Released electrolyte is harmful to the skin and eyes. It may be toxic.

### 注意-CAUTION



- UPS または UPS バッテリーをゴミ箱に捨てないで下さい。この製品にはシール鉛蓄電池が入っているため、正しく廃棄されなければなりません。詳細については、お買い上げいただいた販売店にお問い合わせ下さい。
- Do not discard the UPS or the UPS batteries in the trash. This product contains sealed, lead-acid batteries and must be disposed of properly. For more information, contact your local recycling or hazardous waste center.

## 第5章 仕様書

本セクションでは、エヌ・ティ・ティ ファシリティーズ FU シリーズモデルの仕様を下記に記載します。

- ・モデルリスト
- ・電气的入力および出力
- ・バッテリー
- ・質量および寸法
- ・環境および安全性

表 3. モデルリスト

UPS モデル	FU-300J FU-420J FU-650J
---------	-------------------------------

表 4. 電气的入力

公称電圧	100V デフォルト;92, 100, 106V 選択可
力率	0.6
電圧範囲	ユーザー選択可能 80V-117V 85V-117V (デフォルト) 90V-117V
公称周波数	50/60Hz
オンライン 効率	96%
ノイズ・ フィルタリング	フル・タイム EMI/RFI フィルタリング
過電流保護	10A,リセット可能回路遮断器
接続	5-15 プラグ (角度 90° ) 付き 1.8m 電源コード

表 5. 電氣的出力

電力レベル (公称入力での定格)	FU-300J; 300 VA, 180W FU-420J; 420 VA, 252W FU-650J; 650 VA, 400W
レギュレーション・ オンライン	全負荷時における入力から出力までの公称入力電圧損失 1%未満
過負荷保護	オンライン: 110%過負荷が 3 分間; 120%過負荷が 10 サイクル オンバッテリー: 110%過負荷が 10 秒; 120%過負荷が 1 秒
レギュレーション・ オンバッテリー (公称電圧±5%)	100V デフォルト; 92, 100, 106V 選択可能
オンバッテリー 出力周波数	公称周波数 (50/60Hz) ±1Hz
オンバッテリー電圧 レギュレーション	±5%, ロー・バッテリー時-10%
オンバッテリー 出力波形	矩形波
過電流保護	オンライン: リセット可能回路遮断器 オンバッテリー: 電流制限および短絡保護
接 続	FU-300J; 5-15 コンセント 2 個 FU-420J; 5-15 コンセント 2 個 FU-650J; 5-15 コンセント 4 個

表 6. バッテリ

構 成	内部バッテリー
電 圧	FU-300J; 12Vdc バッテリ各 1 FU-420J; 12Vdc バッテリ各 1 FU-650J; 6Vdc バッテリ各 2
タイプ	密閉型、メンテナンス・フリー、安全弁制御、鉛蓄電池
充電	電源負荷なしの公称ラインで 90%有効容量まで 12 時間
モニタリング	早期障害発見および警報が可能な高性能モニタリング
バックアップ時間 (標準全負荷時) (バッテリーの劣化や 周囲温度の影響で短 くなります)	FU-300J; 9 分 FU-420J; 5 分 FU-650J; 5 分
寿命 (代表値)	室温 (25 ) にてフロート使用寿命 5 年 (高温になるにつれ短くなります)

表 7. 質量および寸法

UPS 寸法 (WxHxD)	FU-300J: 86 x 155 x 323 mm FU-420J: 86 x 155 x 323 mm FU-650J: 117 x 163 x 356 mm
UPS 質量	FU-300J: 5.5 kg FU-420J: 5.5 kg FU-650J: 7.5 kg

表 8. 環境および安全性

動作温度	0 から 40 海拔 0-1500 メートル 0 から 35 海拔 1501-3000 メートル
保存温度	-15 から 55
相対湿度	10-90%結露なし
動作高度	海拔 3000 メートルまで
可聴騒音	通常 40 dBA 未満
サージ・ エネルギー定格	6500A、240 ジュール以上
サージ・ サプレッション	IEEE 587/ANSI C62.41 カテゴリー-A に適合
安全適合	UL 1778 準拠
EMC	VCCI クラス B 準拠

## 第6章

### トラブルシューティング

このセクションでは、次の事項について説明します。



- ・アラーム音および UPS 状態
- ・アラーム音を止めるには

#### アラーム音および UPS 状態

UPS には、電源異常を警告するための、アラーム機能が備えられています。

アラームが鳴った場合、UPS はその状態に応じて異なった間隔で警告音を鳴らします。UPS アラームの種類およびアラーム原因を解決するには表9を用いて下さい。

#### アラーム音を止めるには

実際に障害があった場合のアラームを止めるには、 ボタンを押して下さい。UPS の状態が変わった場合、新たにアラームが鳴ります。UPS 故障、バッテリー容量低下状態がある場合、またはバッテリー交換が必要な場合には  ボタンを押してもアラームは止まりません。この場合は、負荷の電源を OFF し、UPS の電源を切して下さい。


UPS の電源を切るには、前面パネルにある  ボタンを押し、電源オン LED が消灯した後、電源から UPS のプラグを抜きます。

表9. トラブルシューティング

アラームまたは状態	考えられる原因	対策
電源オン表示 LED が点灯していない。UPS が起動しない。	入力ケーブルがコンセントに接続されていません。	UPS の入力ケーブルを使用可能なコンセントに差し込む。
	壁のコンセントに電気が供給されていません	有資格電気技術者に試験を依頼し、コンセントを修理する。
正常な AC があるにもかかわらず、UPS が動作しない	回路遮断器またはバッテリーヒューズが開になっている (切れている)	負荷の電源を OFF し、UPS の電源を切して下さい。次に UPS の回路遮断器ボタンを押します。たびたび回路遮断器が開いてしまう場合、過負荷の可能性がありますので、負荷を減らしてみてください。それでも UPS が動作しない場合は、内部のバッテリーヒューズが切れていますので、販売店にご相談下さい。

アラームまたは状態	考えられる原因	対策
UPS が予想していたバックアップ時間を提供しない	下記の原因で、バッテリー容量が低下している可能性があります。 ・長い保存期間 ・頻繁な停電 ・バッテリー寿命	UPS をコンセントに差し込み、バッテリーを 24 時間充電します。充電後 (🔊) を 3 秒間押し続け、警告音が鳴れば、バッテリー交換時期です。販売店にご相談下さい。 長い停電の間は、バッテリー電力を節約するために、作業内容を保存しコンピュータをシャットダウンした後 UPS の電源を切して下さい。
UPS が 4 秒に 1 回警告音を出す	壁のコンセントに電気が供給されていません。  入力電圧が高すぎるか低すぎるため、バッテリー電力で UPS が稼働しています。	UPS は内部バッテリーでお客様の機器に電力供給しています。長い停電の場合は、バッテリー電力を節約するために、作業内容を保存しコンピュータをシャットダウンしてください。 8, 9 ページの「DIP スイッチの設定方法」を参照し、入力電圧範囲を広げて下さい。 (広げる場合は、負荷が最低電圧でも動作することを先にご確認下さい)
UPS が 1 秒に 1 回警告音を出す	バッテリーの残容量が少なくなっています。	バッテリーの残り容量が 2-5 分になっています (負荷の大きさや充電状態により変わります)。作業内容を保存し、負荷の電源を切して下さい。警報を止めることはできません。
UPS が 20 秒毎に 3 回警告音を出す	UPS はバッテリー寿命再判定の待機中です。	(🔊) ボタンを押してのバッテリー手動チェックまたは毎週の自動バッテリーチェックで判定基準を越えた場合、UPS は 3 時間後に 2 回目のバッテリーチェックを行い最終判定をします。2 回目のチェックまでの間はこの警告音が鳴ります。3 時間後に警告音が止まった場合は何もする必要ありません。警告音が「5 秒に 3 回」に変わった場合はバッテリー交換時期です。販売店にご相談下さい。
UPS が 5 秒毎に 3 回警告音を出す	バッテリー交換要	アラームが鳴動しますが、負荷を止め、UPS の電源を切ることでアラーム音が停止します。  UPS の電源を切るには、前面パネルにある 🔌 ボタンを押し電源オン LED が消灯した後、電源から UPS のプラグを抜きます。アラーム音を停止してから販売店にご相談下さい。
UPS が 0.5 秒に 1 回警告音を出す	電力条件が UPS 容量を超えています (負荷が 120%以上) または負荷に問題があります。	UPS の負荷を減らして下さい。より容量の大きな UPS を入手する必要があります。
UPS が連続警告音を鳴らす	UPS 障害状態	作業内容を保存し負荷の電源を落とします。UPS の電源を切して下さい。サービス代理店に連絡して下さい。

## 第7章

### 保証書とアフターサービス

#### 保証書

この製品には保証書が添付されています。保証書の内容と所定事項が記入されていることをご確認のうえ、大切に保管して下さい。  
保証期間はご購入日より1年間です。

#### アフターサービス

アフターサービスについてのお問い合わせは、お買上げの販売店にどうぞ。

#### 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づき、修理または交換させていただきます。詳しくは保証書をご覧下さい。販売店に連絡される時は、次のことをお知らせ下さい。

型名	: FU-300J
保証番号	: 保証書に記載
お買上日	: 保証書に記載
故障の状態	: できるだけ詳しく

#### 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。



## NTTファシリティーズ グループ 連絡先一覧

### NTTファシリティーズ 本社、事業本部、支店

---

E-mail	info@ntt-f.co.jp	URL	<a href="http://www.ntt-f.co.jp">http://www.ntt-f.co.jp</a>		
営業本部	〒108-0023	東京都港区芝浦3-4-1	グランパークタワー	TEL	03-5444-5000
首都圏事業本部	〒108-0073	東京都港区三田3-10-1	アーバンネット三田ビル	TEL	03-3769-7711
東北支店	〒984-8519	仙台市若林区五橋3-2-1	NTT五橋第2ビル	TEL	022-214-3571
北海道支店	〒060-0042	札幌市中央区大通西7-3-1	エムズ大通ビル	TEL	011-272-7900
東海支店	〒456-0016	名古屋市熱田区五本松町7-30	熱田メディアウイング	TEL	052-683-4540
関西事業本部	〒550-0001	大阪市西区土佐堀1-4-14	アーバンエース肥後橋ビル	TEL	06-6446-7411
北陸営業本部	〒921-8025	金沢市増泉1-43-1	NTT増泉ビル	TEL	076-280-9435
四国営業本部	〒790-0808	松山市若草町3-6	NTTコムウェア松山ビル	TEL	089-934-1920
中国支店	〒730-0004	広島市中区東白島町14-15	NTTクレド白島ビル	TEL	082-222-5111
九州支店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前1-17-21	NTTデータ博多駅前ビル	TEL	092-436-8118

---

### NTTファシリティーズエンジニアリング 各社

株式会社 NTTファシリティーズエンジニアリング 中央 (NTT-FE中央)	〒108-0073	東京都港区三田3-10-1	アーバンネット三田ビル	TEL	03-5765-8900
株式会社 NTTファシリティーズエンジニアリング 東北 (NTT-FE東北)	〒984-8519	仙台市若林区五橋3-2-1	NTT五橋第2ビル	TEL	022-214-3615
株式会社 NTTファシリティーズエンジニアリング 北海道 (NTT-FE北海道)	〒060-0001	札幌市中央区北1条西10-1-21	ユーネットビル	TEL	011-272-8900
株式会社 NTTファシリティーズエンジニアリング 東海 (NTT-FE東海)	〒456-0016	名古屋市熱田区五本松町7-30	熱田メディアウイング	TEL	052-683-5818
株式会社 NTTファシリティーズエンジニアリング 関西 (NTT-FE関西)	〒550-0001	大阪市西区土佐堀1-4-14	アーバンエース肥後橋ビル	TEL	06-6446-2891
株式会社 NTTファシリティーズエンジニアリング 中国 (NTT-FE中国)	〒730-0004	広島市中区東白島町14-15	NTTクレド白島ビル	TEL	082-212-3700
株式会社 NTTファシリティーズエンジニアリング 九州 (NTT-FE九州)	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前1-17-21	NTTデータ博多駅前ビル	TEL	092-436-7111